



てんけんじゃく 天 險 若 夷

2025年10月29日

発行責任者 菅野 拓哉

JR貨物労組九州地本青年部

2025年度 年末手当第2回交渉 「要求の根拠」を会社に示す！！

日々発生する深刻な輸送障害に対し、休日出勤や超過勤務で対応して安全最優先で業務を遂行した！！

組合

昨年の交渉で「次期ダイヤ改正では要員を整える」と回答したが実態は異なる！駅職場では複数人が同時に退職、退職を考えている組合員もいる。「欠員解消」を早急を実現すること！

離職率が依然と高く、要員不足は更に深刻化している！その影響で8・9月の輸送障害時に体制が取れず、1万分を超える遅延が発生。離職防止には満額回答が必要だ！！

社員の頑張りに支えられていることに感謝。

生活必需品の値上がりが止まらず、青年部員は今の賃金では自立して生活ができない！会社は組合員が安定した生活を送るために責任をもって応えるべきだ！！

2025年度上期の離職率は1.15%。それも見据えて採用活動中。

離職防止対策として、プランナー職群で「メンター制度」を導入。

会社

鉄事収入は計画未達で楽観視できない。期末手当は業績給。「半期の業績」、「足元の収入動向」、「社員の頑張りで判断。

2段構えで 思いを届けよう！ FAX行動を展開します！！

10月27日
第2回交渉終了後

11月10日
第3回交渉終了後

2段目は順次送信

1段目！

要求の根拠を踏まえた内容
職場の現状・生活実態・この間の努力

1段目送信！！

2段目！

会社の考えに対しての内容
「会社の考え」への反論・意見、要望
※誹謗中傷はご遠慮ください<(_)>

要結！！

同時受付：本部交渉団への檄FAX→交渉団への応援、会社に訴えてほしい職場実態・生活環境など
九州地本では、「2025年度年末手当闘争」を全組合員で勝ち取りに向かうべく、FAX行動を強化しています。今回も夏季手当闘争の時と同様、異なる内容のFAXを2段構えで本社へ送る体制を展開します(内容は上図参照)。

1段目のFAXについては、次回第3回交渉終了後に本社に送信できるよう、11月10日(月)までに各職場で回収いたします。すでにFAX用紙は各分会に送っています。詳しくは各分会役員まで！また、本部交渉団への応援・檄FAXも同時に受け付けています！

枚数制限はありません！皆さんの熱い思いをFAXに込めて、みんなで会社の手当抑制姿勢を打ち崩しましょう！！

次回、第2回交渉 11月10日(月)！